

第58回 長野県児童福祉施設大会開催要綱

主題

つながりを大切にする施設づくりへ ～新たな児童福祉施設と地域の支援体制づくりとは～

1 目的

令和5年4月子ども基本法の施行とともに子ども家庭庁が創設され、子どもの権利擁護、意見表明支援や子ども・子育て家庭などへの施策推進に関して、児童福祉施設は地域における中心的な役割が求められている。

そして、地域では孤独・孤立、引きこもりなど新たな社会問題が顕在化し、子どもを取り巻く状況は常に変化し続け、深刻化している。

特に、子ども虐待はさらに緊急的かつ重篤化し、児童福祉施設は24時間365日、多様なニーズがある子どもたちの養育を守るとともに、地域の保護・支援を必要とする子どもたちやその家族の支援を展開していくことを求められている。

地域のセーフティネットである「児童福祉施設」がこれまで培ってきた養育の専門性を生かし、他機関との連携協働を進めながら、安全安心を守る新たな取り組みを推進していかなければならない。

このような状況のもと、児童福祉施設の理解を深め、新たな地域の課題解決に向けた仕組み作りを行っていくために、皆がつながり一緒に考えることを目的として開催するものである。

2 主催

一般財団法人 長野県児童福祉施設連盟

3 後援

長野県
長野県教育委員会
長野県市長会
長野県町村会
社会福祉法人長野県社会福祉協議会
社会福祉法人長野県共同募金会
社会福祉法人長野県社会福祉事業団
長野県民生委員児童委員協議会連合会

長野県里親会連合会
佐久市
佐久市教育委員会
佐久市社会福祉協議会
日本赤十字社長野県支部
信濃毎日新聞社
SBC信越放送
NBS長野放送

T S B テレビ信州
a b n 長野朝日放送
NHK長野放送局
長野エフエム放送
長野日報社
佐久ケーブルテレビ

4 期日

令和7年 **6月26日(木)** 13時30分～16時00分 (受付12時45分～)

5 会場

佐久市佐久平交流センター

〒385-0029 長野県佐久市佐久平駅南4-1 TEL: 0267-67-7451

入場無料

6 参集範囲

児童相談所・福祉事務所・長野県教育委員会・市町村教育委員会・長野県社会福祉協議会・市町村社会福祉協議会・人権擁護委員・民生児童委員・主任児童委員・小中高等学校関係者・長野県里親会・長野県ひとり親家庭等福祉連合会・保育士養成校・警察関係者・青少年補導員・保護司・更生保護女性会・PTA・日赤奉仕団・ボランティア関係者・児童福祉施設・その他参加を希望する者

7 日程

12:45	13:30	14:10	14:20	15:50	16:00
受付 (45分)	式典 (40分)	休憩 (10分)	講演 (90分)	閉会 (10分)	

※当日は手話通訳・託児があります。

8 内容

- (1) 表彰 一般財団法人長野県児童福祉施設連盟会長表彰（児童福祉施設関係功労者）
- (2) 講演 日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏
演題 『地域共生社会の創造にむけて』
- (3) 長野県児童福祉施設連盟及び各施設紹介（会場内にてパネル展示）
- (4) 児童絵画展

9 お問い合わせ

一般財団法人 長野県児童福祉施設連盟 事務局（児童養護施設 松代福祉寮 内）
長野県長野市松代町東条108-2 【TEL】 026-278-2556 【FAX】 026-278-2556
【E-mail】 jimukyoku-njfsr@sunny.ocn.ne.jp

<寄付の申込みについて>

長野県児童福祉連盟では事業活動を推進していくための財源として、企業・団体・個人のみなさまからの寄付を受け付けております。みなさまからいただいたご寄付は、本連盟が実施する様々な事業や子どもへの支援等に役立てています。

10 講師プロフィール



原田 正樹 先生

長野県諏訪市出身。横浜国際福祉専門学校、日本社会事業大学、東京国際大学を経て現在、日本福祉大学学長・副理事長。

活動として、日本地域福祉研究所理事、全国社会福祉協議会・ボランティア市民活動振興センター運営委員、「広がれボランティアの輪」全国連絡会副会長、全国生活困窮者自立支援ネットワーク理事、中央共同募金会企画・推進委員会副委員長のほか、内閣府、厚労省などの委員等を務める。（内閣府孤独・孤立対策の在り方に関する有識者会議委員、厚労省地域共生社会の在り方検討会議構成員等）愛知県社会福祉審議会副委員長、愛知県高齢者保健福祉計画策定委員会委員長、アドバイザーとして長野県茅野市、富山県氷見市、三重県伊賀市、名古屋市昭和区、愛知県知多半島の地域福祉実践・計画等にかかわる。

主な著書（共編著）に、『「0から100歳の地域包括ケア」への挑戦』大学図書出版『伴走型支援—新しい支援と社会のカたち』有斐閣『地域福祉ガバナンスをつくる』全社協『ボランティア・市民活動実践論』ミネルヴァ書房『地域福祉の学びをデザインする』有斐閣『地域福祉の基盤づくり』中央法規『社会福祉研究のフロンティア』有斐閣『コミュニティソーシャルワークと社会資源開発』CLC出版『地域福祉援助をつかむ』有斐閣『ケアとコミュニティ』ミネルヴァ書房『社協の底力（伊賀市）』中央法規『福祉21ピーナスプランの挑戦（茅野市）』中央法規『地域福祉から未来へ1,2—社協職員が向きあった3.11』CLC出版『地域福祉の展開』放送大学教育振興会『共に生きること共に学びあうこと』大学図書出版『コミュニティとソーシャルワーク』有斐閣『協働と参加の地域福祉計画』ミネルヴァ書房『福祉教育論』北大路書房 他多数

